表3:ドッジ・ライン時の被解雇者の年齢層

	18歳 未満	18~25 歳未満	25~30 歳未満	30~40 歳未満	40~55 歳未満	55歳 以上
男	32	81	41	66	63	27
女	20	56	20	12	26	6
計	52	137	61	78	89	33

出所:労働省大臣官房労働統計調査部(1950, 27頁)、単位:人。年齢の表記の仕方を若干修正している。 1949年4~7月に人員整理を行った事業所から民間15事業所を選び、1事業所あたり30人 を無作為抽出

表4:被解雇者の勤続年数

	6ヶ月未 満	6ヶ月以 上1年未 満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未 満	10年以 上	不明
男	20	32	120	62	41	26	9
女	5	11	64	35	22	1	2
計	25	43	184	97	63	27	11

出所:労働省大臣官房労働統計調査部(1950, 31頁)、単位:人。 勤続年数の表記の仕方を修正している。

表5 男性被解雇者における年齢層別勤続年数分布推計値

	25歳未満	25歳以上	
勤続10年未満	113	162(82.2%)	
勤続10年以上	-	26 (13.1%)	
不明	9		
計	113	197	

出所:図表6、図表7ともに図表4と図表5の組み合わせて作成、単位:人なお、この作表にあたっては次のような前提を置いた。

1)勤務開始年齢を15歳と仮定した。

2)勤続年数不明者は推計において25歳以上に加えた。